

令和 8 年地域井戸端会 報告書

開催日時	令和 8 年 5 月 18 日(月) 18 時 30 分～20 時 30 分		
開催場所	弥栄地区 杵束まちづくりセンター	参加人数	4 人
出席議員	川上幾雄、串崎利行、戸津川美二 傍聴：市議 0 人		
テーマ別に 出た意見	【総務委員会】防災と避難行動計画について ～災害が起きたらどうしますか？自分と家族を守るための行動～ ・ 合同防災訓練について合同自治会は組織されているが、活動が少ない。 ・ 合同防災訓練は、地域の草刈りや河川の清掃草刈りが同一日である。 ・ 職員が弥栄の地域を知らないで困っている。そのため、災害時の連絡体制であったり、地元住民ではないので体制は本当に大丈夫なのか不安である。 職員の親族が（祖父や祖母など）弥栄の方であればありがたい。 ・ 早期の避難が大切である。 ・ 消防団の役割が重要である。人数を確保していくことが大切。 ・ 災害時にどこを重点においておくのか事前に決めておくことが大切。 ・ 日頃からの準備が大切である。		
	【文教厚生委員会】子どもや高齢者の暮らしの困りごと ・ 自分自身が考えて働かないといけない。他人にお願いできないことが多い。 ・ 子供の同級生がいらない。 ・ 地元の保育士・教員を残してほしい。 ・ 一人親世帯への支援が必要。特に子供が小学生・中学生の財政負担。 ・ 災害時の要支援者の対応が不安。消防団員で対応しているが、ほかのことに手を取られると機能しなくなる。 ・ 現在は地域で割り当てられているが、団員の確保も必要。高齢化で人が減っている。		

	・交通手段は、最後は、ドアツウドアである。 ・買い物について、ネットと地域資源との兼ね合いになる。
	【産業建設委員会】100年先に残したい浜田の食 ・弥栄の米作、角寿司、うずめ飯、ほうの葉むすび、(豆入り) ・冠婚葬祭は自宅や隣家で行っていた。おとし 鉢重物、クジラ飯、 ・巻き団子
自由意見	【総務委員会】 ・地域業者の負担、農業法人活動など多くのことに関わることによる負担が心配。
	【文教厚生委員会】 ・景観を守ることへの補助をお願いします。 ・環境を整えることにより鹿や熊などの対策になる。里山の維持。
	【産業建設委員会】 ・老朽化している田んぼを維持する補助が欲しい。 ・農業の指導や助言するスペシャリストがほしい。 ・市道・農林道など道路維持する安全確保のためにも、危険木等の伐採、溝掃除の補助。 ・空き家の活用。条件などマッチングの仲立ちが必要。 ・神楽殿は必要ない。ハコモノはいらない。 地域のお祭りで奉納されている神楽を見に来てもらう仕組みづくり。地域の神輿担ぎ手の募集。 面や衣装など神楽産業の盛り上げ。

令和8年5月20日 戸津川美二